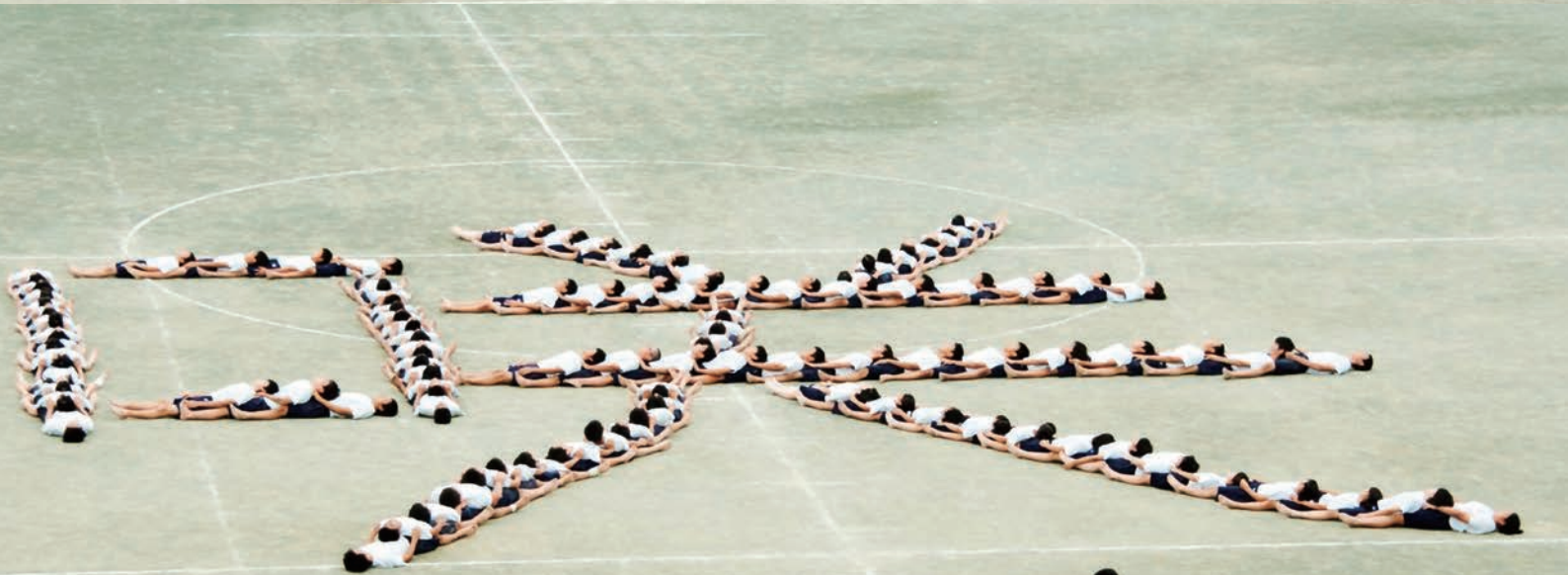
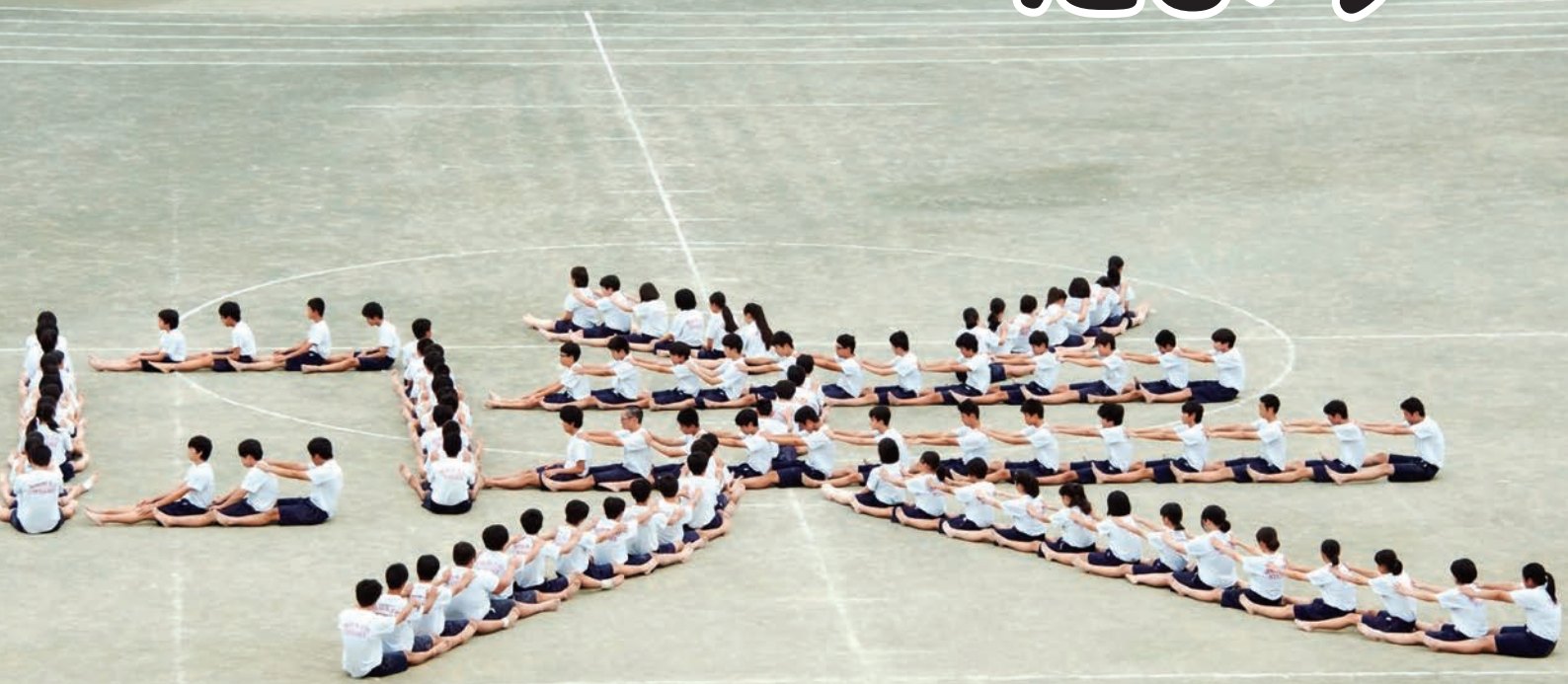




# 本庄市議会 だより

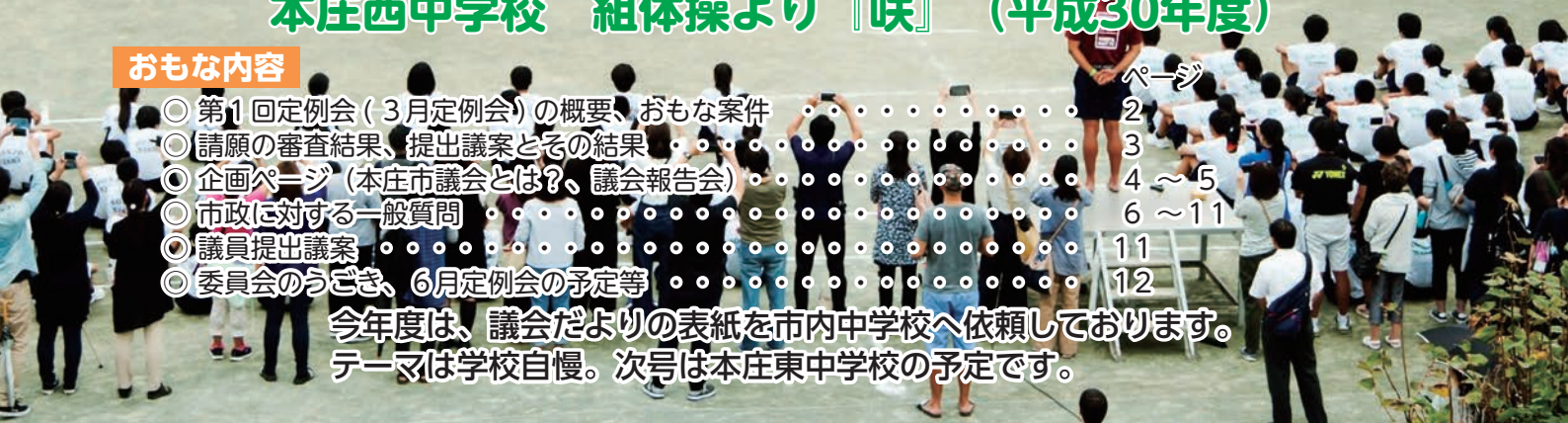


## 本庄西中学校 組体操より『咲』(平成30年度)

### おもな内容

◎ 第1回定例会(3月定例会)の概要、おもな案件	ページ	2
◎ 請願の審査結果、提出議案とその結果		3
◎ 企画ページ(本庄市議会とは?、議会報告会)		4~5
◎ 市政に対する一般質問		6~11
◎ 議員提出議案		11
◎ 委員会のうごき、6月定例会の予定等		12

今年度は、議会だよりの表紙を市内中学校へ依頼しております。  
テーマは学校自慢。次号は本庄東中学校の予定です。





3月定例会

平成31年度一般会計予算など

27議案を審議

平成31年第1回定例会（3月定例会）を、2月27日(水)から3月25日(月)までの27日間の会期で開催しました。  
今定例会には、市長から、条例の一部改正、市道路線の廃止・認定、人事案件、平成30年度補正予算、平成31年度当初予算など26議案が提出されました。また、議員からは意見書1議案の提出がありました。  
慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決、同意しました。

おもな案件

◆本庄市自転車等駐車場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例  
本庄市自転車等駐車場について、指定管理者による管理を可能とさせるとともに、駐車できる車種に車いすを追加するための条例改正です。



本庄駅南口自転車駐車場

◆平成31年度一般・特別企業会計予算  
一般会計の予算額は、284億2700万円、前年度比2.8%の増です。特別会計の予算額は、148億8158万9000円で、前年度比1.7%の増、企業会計の予算額は、58億3035万7000円で、前年度比2.7%の減です。  
全会計の総予算額は、491億3894万6000円で、前年度比1.8%の増です。

3月定例会のごき

- 2月27日 本会議
  - ◆会議録署名議員の指名
  - ◆会期の決定、諸報告
  - ◆市長提出議案の上程
  - ◆市長施政方針及び施策概要並びに市長提出議案の提案理由の説明
  - ◆市長提出議案の内容の説明
- 2月28日 本会議
  - ◆請願の常任委員会付託
  - ◆議案に対する質疑一部議案の即決
  - ◆議案の常任委員会付託
- 3月4日・5日 常任委員会
  - ◆総務常任委員会
  - ◆厚生文教常任委員会
- 3月6日・7日 常任委員会
  - ◆建設産業常任委員会
- 3月8日 特別委員会
  - ◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
- 3月18日 本会議
  - ◆一般質問
- 3月19日 本会議
  - ◆一般質問
- 3月25日 本会議
  - ◆請願の常任委員長報告採決
  - ◆特別委員長報告採決
  - ◆常任委員長報告採決
  - ◆議員提出議案の上程採決
  - ◆閉会中の継続審査

◆本庄市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて  
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、次の方を本庄市教育委員会教育長として任命したため、議会の同意を求めるものです。  
勝山 勉 氏

◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて  
人権擁護委員法第6条第3項の規定により、次の方を人権擁護委員の候補者として推薦したため、議会の意見を求めるものです。  
加川 京子 氏

△「放課後児童クラブの職員配置基準の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願書

△「放課後児童クラブの職員配置基準の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願書

3月定例会では、請願1件を慎重審査しました。審査結果は次のとおりです。

△採択▽

提出者  
本庄学童保育の会 代表学童  
つくしんぼ学童保育クラブ  
代表者 深谷 雅彦 氏

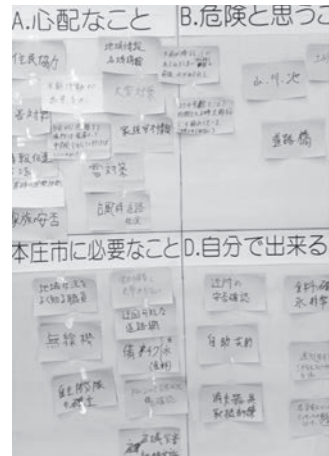
平成31年第1回定例会 提出議案とその結果

議案番号	件名	付託委員会	議決の状況	議決の内容
第1号議案	本庄市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	全会一致
第2号議案	本庄市長等の給料及び期末手当の額の特例に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	全会一致
第3号議案	本庄市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	厚生文教	原案可決	全会一致
第4号議案	本庄市インフォメーションセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建設産業	原案可決	全会一致
第5号議案	本庄市自転車等駐車場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建設産業	原案可決	賛成多数
第6号議案	本庄市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	建設産業	原案可決	全会一致
第7号議案	市道路線の廃止について	建設産業	原案可決	全会一致
第8号議案	市道路線の認定について	建設産業	原案可決	全会一致
第9号議案	本庄市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	—	原案同意	全会一致
第10号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意	全会一致
第11号議案	平成30年度本庄市一般会計補正予算（第5号）	各委員会	原案可決	賛成多数
第12号議案	平成30年度本庄市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	厚生文教	原案可決	賛成多数
第13号議案	平成30年度本庄市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	総務	原案可決	全会一致
第14号議案	平成30年度本庄市農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）	建設産業	原案可決	全会一致
第15号議案	平成30年度本庄市介護保険特別会計補正予算（第4号）	厚生文教	原案可決	全会一致
第16号議案	平成30年度本庄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	厚生文教	原案可決	全会一致
第17号議案	平成30年度本庄市水道事業会計補正予算（第4号）	建設産業	原案可決	全会一致
第18号議案	平成30年度本庄市下水道事業会計補正予算（第4号）	建設産業	原案可決	全会一致
第19号議案	平成31年度本庄市一般会計予算	各委員会	原案可決	賛成多数
第20号議案	平成31年度本庄市国民健康保険特別会計予算	厚生文教	原案可決	賛成多数
第21号議案	平成31年度本庄市住宅資金貸付事業特別会計予算	総務	原案可決	賛成多数
第22号議案	平成31年度本庄市農業集落排水事業特別会計予算	建設産業	原案可決	全会一致
第23号議案	平成31年度本庄市介護保険特別会計予算	厚生文教	原案可決	全会一致
第24号議案	平成31年度本庄市後期高齢者医療特別会計予算	厚生文教	原案可決	全会一致
第25号議案	平成31年度本庄市水道事業会計予算	建設産業	原案可決	賛成多数
第26号議案	平成31年度本庄市下水道事業会計予算	建設産業	原案可決	全会一致
議員提出議案	議第1号議案 放課後児童クラブの職員配置基準の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書	—	原案可決	賛成多数

## 議会報告会を開催！

平成30年度議会報告会を2月13日（水）、14日（木）に開催しました。

前半は各常任委員会からの報告、後半はご参加の皆様からご意見をお聴きし、書き出す形式としました。テーマは「災害」。昨年、胆振東部地震をはじめ風水害などが相次いで起こったことを受け、市内でも関心が高まっていることを考慮しました。議会の広聴機能として、前回のアンケートをもとにご意見をお聴きする場を設け、行ったものです。



市内2か所で開催した報告会でご意見をいただきました。

←写真は児玉地域での開催時に実際に使用したものです。以下でそれぞれの地域で多かったご意見などを掲載します。

### 児玉地域のご意見

- ◎心配なこと
  - ・地域や広域の情報の伝達
  - ・水害対策 ・大雪の対策
  - ・家族の安否確認
- ◎危険と思うこと
  - ・土砂災害
  - ・川の増水
  - ・道路や橋
- ◎本庄市に必要なこと
  - ・地域状況をよく知る職員
  - ・食料や水、毛布の備蓄
  - ・迂回が可能な道路網
- ◎自分で出来ること
  - ・近所の安否確認
  - ・家庭での食料や水の備蓄
  - ・消火器の取扱いを訓練しておく



### 本庄地域のご意見

- ◎心配なこと
  - ・水害の発生
  - ・未舗装の道路、歩道が通りにくい
  - ・道路に障害物がないか
  - ・近所のゴミ屋敷
  - ・災害の種類によって安全な場所がどこか
  - ・我が家の耐震性を知らない
  - ・避難援護者への対応
  - ・災害時の連絡手段
  - ・逃げる時の避難放送の内容
- ◎危険と思うこと
  - ・利根川の堤防崩壊
  - ・空き家対策 ・火災の危険性
  - ・市内全体的に道路が狭い
  - ・ブロック塀の倒壊 ・電柱の倒壊
- ◎本庄市に必要なこと
  - ・ハザードマップに示されていない坂の下の対策
  - ・避難情報の周知
  - ・本庄市にも災害が起こり得ることの周知
  - ・避難所の増設
  - ・自治会館の非常用物資の充実と会館施設の整備
  - ・市と自治会の役割分担
- ◎自分で出来ること
  - ・自助、家族での話し合い ・食料、飲料水の確保
  - ・共助として近所とのコミュニケーションを図る
  - ・見守り対象者の現況確認
  - ・自宅で2次災害を防ぐ動作



- ◎心配なこと
  - ・水害の発生
  - ・未舗装の道路、歩道が通りにくい
  - ・道路に障害物がないか
  - ・近所のゴミ屋敷
  - ・災害の種類によって安全な場所がどこか
  - ・我が家の耐震性を知らない
  - ・避難援護者への対応
  - ・災害時の連絡手段
  - ・逃げる時の避難放送の内容
- ◎危険と思うこと
  - ・利根川の堤防崩壊
  - ・空き家対策 ・火災の危険性
  - ・市内全体的に道路が狭い
  - ・ブロック塀の倒壊 ・電柱の倒壊
- ◎本庄市に必要なこと
  - ・ハザードマップに示されていない坂の下の対策
  - ・避難情報の周知
  - ・本庄市にも災害が起こり得ることの周知
  - ・避難所の増設
  - ・自治会館の非常用物資の充実と会館施設の整備
  - ・市と自治会の役割分担
- ◎自分で出来ること
  - ・自助、家族での話し合い ・食料、飲料水の確保
  - ・共助として近所とのコミュニケーションを図る
  - ・見守り対象者の現況確認
  - ・自宅で2次災害を防ぐ動作



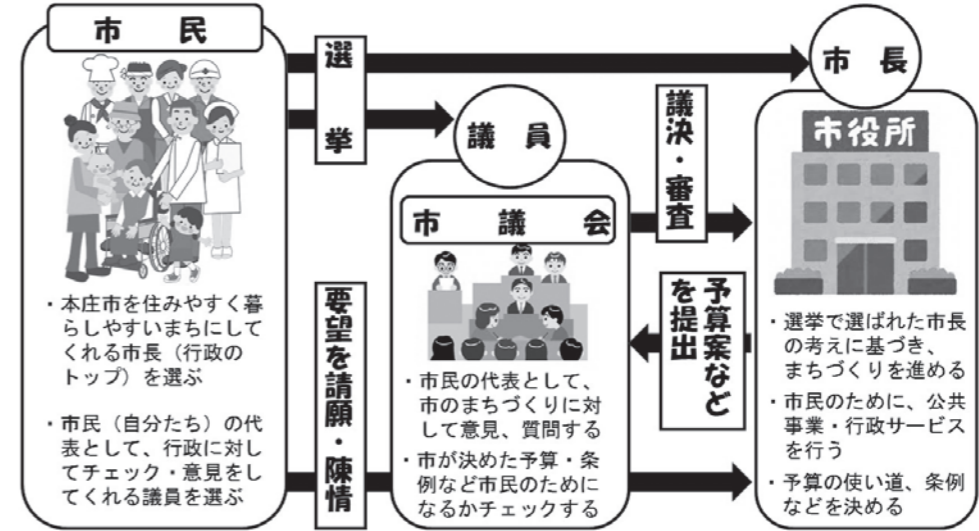
←写真は本庄地域での開催時に実際に使用したものです。

それぞれの地域の特性を考慮すべきことや、自助共助の推進など、共通のご意見がありました。

※頂いたご意見は議会で共有させていただき、今後の災害対策や地域防災などに活かせるよう、協議し行政へ提案してまいります。ご参加、ご協力ありがとうございました。

## 本庄市議会とは？

本庄市の市民78,000人が、本庄市のことを一堂に会して話し合うのは不可能です。そこで、市民の代表を選んで（選挙）話し合う場所が、「本庄市議会」です。現在選ばれた**21人**が、「本庄市議会議員」です。



### 市議会の役割・仕事とは？

- ・市の決まり（条例）を決めたり、改めたりします。（議員提出議案）
- ・市のお金（予算）をどのように使うかを審査します。
- ・市のお金（予算）が正しく使われているか、市の仕事が正しく行われているか調べます。
- ・国や埼玉県などに意見書を提出します。

### 請願・陳情とは？

市民が市に対して、こうしてほしいという要望があれば、議員を通じて市議会に文書で意見を提出することができます（請願）。また、議員を通じなくとも、要望があれば直接議会に文書で意見を提出することができます（陳情）。

### どこで議会は開かれているの？

本庄市役所正面玄関ホール入って左手が本庄市議会「議場」です。市役所執行部とは独立しています。議会は、3月・6月・9月・12月の年4回開催される定例会と、状況に応じて臨時に開催される臨時会があり、原則、市長により招集されます。また、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会を設けて、専門分野ごとに協議しています。

### 本庄市議会議員の報酬（給料）はいくらなの？

議員1人あたり月額353,000円です。もちろんこの中から、税金や諸費用が引かれます。そのほか、期末手当、費用弁償が支給されます。すべて本庄市の条例で決まっています。ちなみに人口5～10万人未満の市の平均報酬月額、391,900円です。（平成29年12月31日現在、全国市議会議長会より）

### 政務活動費はいくらで、何に使うの？

本庄市は、議員1人あたり月16,000円・年間192,000円が支出されます。余剰があれば返還します。各議員の市政に関する調査研究（先進地視察費用も含む）のために使われます。使い道は、市のホームページ・議会事務局で閲覧できます。



# 一般質問

# ここがポイント!

# そこが聞きたい!!

## 少子化対策について

市議団未来代表 門倉道雄

**問** 少子化・超高齢化・人口減少社会を迎えるなか、婚活支援のため、県との協働事業であるSAITAMA出会いサポートセンターとはどのようなもので、本市としてどう取り組むのか伺う。

**答** 本市が加盟するSAITAMA出会いサポートセンターは、埼玉県が市町村や企業、団体とともに官民連携で取り組むもので、結婚支援システムと相談員による対応を特徴としています。県内3箇所にセンターがあり、そのひとつである本庄センターは、本庄市社会福祉協議会が運営を行っています。本市としても、出会いの場を創出するため、センタ

ーの会員を増やすことが重要と考えており、センターの周知や広報、企業等の参画を促進し、センターのさらなる発展に努めていきます。

子育て世代包括支援センター事業は、健康推進課では健康診査や各種教室、電話相談等を、子育て支援課では子育て家庭への育児支援や悩み等の相談を行い、両課で連携を図り支援を行っています。

窓口では、話しやすい雰囲気づくりに配慮し、相談内容に応じた関係機関とも情報の共有に努め、相談を切れ目なくつなげています。相談は、対面により相談者の言動等を見ながら行うことが望ましいと考えています。

**【その他の質問】**  
 ・「保存樹木」について  
 ・ネーミングライツについて



SAITAMA 出会いサポートセンター

## 本庄市観光振興について

自由民主党 本庄クラブ代表 山口 豊

**問** 観光とは、他地域の景観、文化等を観たり体験したりすることであり、また地域経済の活性化や雇用が創出され、観光産業における地域経済への経済効果は、一般的な産業よりも大きい傾向があります。その中で本市も、インバウンド推進に取り組んでいますが、これまでの訪日外国人旅行者の受け入れ体制や環境整備をどのように図ってきたのか伺い致します。

**答** 本市では東京からの至近な距離という強みや、訪日外国人旅行者の重要な移動手段となる新幹線の本庄早稲田駅を有する強みがあり、これらの強みを活かすことで訪日外国人旅行者を取り込める環境にあります。本市の交通便利性を踏まえ、今後の観光施策において訪日外国人旅行者の対応が必要であり、インバウンドの推進は非常に重要であると捉えています。



こだま千本桜

**【その他の質問】**  
 ・本庄市の飛び地問題について  
 ・本庄早稲田駅周辺について



一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では13名の議員が質問を行いましたので、主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録（5月下旬発行予定）を議会議務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。また、一般質問の録画中継は市議会ホームページでご覧いただけます。

## 生活環境「自治会と行政の連携業務」について

市議団大地代表 富田 雅寿

**問** 本市は、自治会の役割が多過ぎませんか。自治会長の役割に①広報と回覧の配布②行政主催の委員会やイベントの参加③民生委員や環境衛生委員の選出④ゴミ置場の選定や作成⑤各種地域のイベント（敬老会や運動会等）⑥防犯灯やカーブミラーや交通安全啓発看板の申請等まだまだありますが、行政主導での防犯灯の設置、また自治会の負担軽減も必要だと思いますがいかがでしょうか。

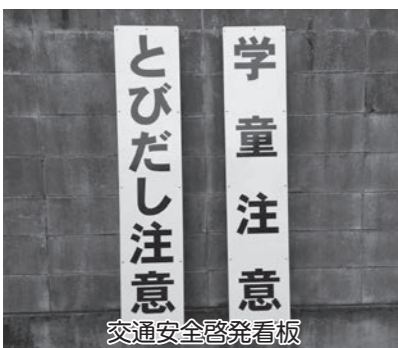
**答** 地域コミュニティの中心的存在である自治会は、地域住民のもっとも身近な住民組織であり、自主的な運営により様々な活動を通じて、地域住民の親睦と絆づくりを担っていただいています。

防犯灯の設置については、行政が危険と思われる箇所を点検し、一律に設置の危険性を判定するよりも、地域の実情を詳細に把握し、設置の必

要性を地域全体のものとして捉えている自治会による判断が適切と考えています。

自治会連合会と行政とは定期的に懇談する場を設けております。行政から自治会に対する依頼事務による負担の軽減を図る取り組みについても検討していかねばならないと考えています。各種会議の出席依頼について、全庁的に共有し、同一日、同一会場での開催を検討したり、各種委員への推薦、就任依頼について、依頼部局でその必要性、人数等の精査を行う等、改善していきたいと存じます。

**【その他の質問】**  
 ・防災と消防団について



交通安全啓発看板

## 世界かんがい施設遺産 登録申請への協力について

公明党代表 小暮 ちえ子

**問** 備前渠用水路土地改良区では、世界かんがい施設遺産登録申請を目指し協力を求めている。世界かんがい施設遺産とは、世界文化遺産などと並び称される世界的な登録・表彰制度である。備前渠は疏水百選にもなっており、本市の地元では桜を植えて美化活動に励み、この堀を大切にしている。かんがい本市ではどのような協力ができるとか伺う。

**答** 備前渠用水路土地改良区が平成32年度の世界かんがい施設遺産登録を目指しているという話を伺い、市長として誠にうれしく感じているところであります。市民からは備前堀として親しまれているこの用水の歴史は大変古く、江戸幕府の命により1604年に開削が始まった埼玉県最古級の農業用水路です。用水の周辺では、地域の皆様による美化活動が活発に行

われています。仁手地区5自治会により、備前堀桜の会が設立され、平成20年3月には、当時の面影を残す素掘りの区間約2キロメートルに桜を植樹し、今では桜の名所となりました。

地元から愛されている備前渠用水が世界かんがい施設遺産になれば、本庄市民の誇りにもつながるとともに、地域資源として地域活性化にもつながるものと考えています。具体的な申請手続きにあたっては、関係する行政機関と協力し、申請に必要な意見書をはじめ、本市が所有する資料の提供等、できる限りの協力をしたいと考えています。

**【その他の質問】**  
 ・施政方針と予算編成について



登録を目指す備前渠

### ICタグ・安全マップで 子どもの安全・安心を

早野 清（自民民主党本庄クラス）

**問** ICタグを所持する  
ことで、児童の校内在  
籍の有無や、誰と一緒に登下  
校したか速やかに確認でき、  
本市・保護者に財政負担のか  
からないICタグの導入のお  
考えをお伺いします。

また、校区安全マップの作  
成について、子どもたちの安  
全に関する意識の向上と地域  
ぐるみの見守り活動の一層の  
推進を図るべく、全小学校で  
様式を統一して作成すること  
へのお考えをお伺いします。

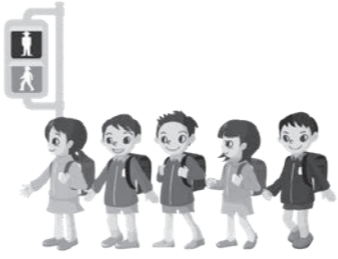
**答** 議員ご紹介の沖繩県  
宜野湾市の小学校で導  
入しているICタグシステム  
は、ICタグを児童のランド  
セルやかばんなどに付け、児  
童の校門の通過時間を確認で  
きるもので、希望する保護者  
には携帯電話等に通過時間を  
送信する有料サービスもあり、  
その収入でシステムの設置費  
用を賄っていると伺っていま  
す。

本市においては、現在各学

校に設置された防犯カメラに  
よって登下校の様子が確認で  
き、不審者への抑止力にもな  
っています。ICタグの導入  
はこういった本市の状況など  
を勘案しながら、導入のメリ  
ット、デメリットを研究して  
いきます。

安全マップの作成について  
ですが、導入時は市で基本形  
を示し、統一した安全マップ  
を作成していましたが、現在  
はそれをベースに各学校が見  
直しを行い、工夫改善した独  
自のマップを作成しています。  
今後、その取り組みを整理  
しながら、さらに児童、保護  
者へ安全に対する意識を高め  
る取り組みを進めていきます。

**【その他の質問】**  
・公共交通空白地の高齢者に  
交通手段を確保することに  
ついて



### 基金の一括運用について

高橋 和美（市議団大地）

**問** 基金の一括運用とは  
「複数の基金を一体の  
ものと捉え基金全体をまとめ  
て管理する手法」です。それ  
により事務の簡素化や、各基  
金の取り崩し予定額を把握し  
つつ基金全体での対処が可能  
となり、余裕資金を中期・長  
期の有価証券等で運用できま  
す。本市には18の基金があり  
総額137億円です。一括運  
用により運用益の増加が見込  
めると思いますが、一括運用  
に対するお考えを伺います。

**答** 基金の運用は、基金  
本来の目的、役割に支  
障が生じることがないよう  
「本市市基金管理マニュアル」  
に基づき適切な管理運用  
に努めています。運用にあた  
っては、安全性、流動性を確  
保した上で、効率的な運用に  
努める必要があり、その中で  
基金の一括運用は運用効率を  
高める手法と考えています。  
本市においても、それぞれ  
の基金の運用可能な金額を合

算し、スケールメリットを活  
かした運用を行っており、基  
金を一つの口座に集約した管  
理は行っていませんが、実質  
的な一括運用を行っています。  
運用の内容は、預金に加え  
て、平成27年度から長期運用  
が可能な資金については、元  
利金の支払いが確実な地方債  
などの債券を購入し、運用を  
開始しています。毎年度2億  
円程度の債券を購入しており  
平成30年度の運用額は約7億  
円となっております。債券の運  
用利回りの実績は、預金に比  
べて高いことから、今後も、  
安全性、流動性を確保しつつ、  
金融動向を注視しながら、効  
率的な運用ができるよう研究  
検討を重ねていきます。

**【その他の質問】**  
・気になる子への対応につ  
いて

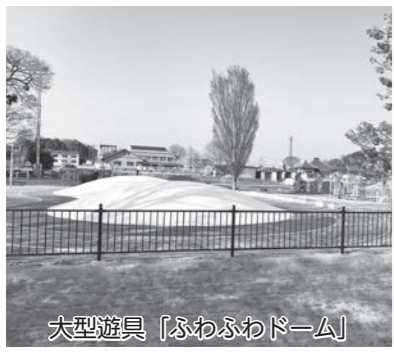


### 本市の公園施設長寿命化 とその安全対策について

巴 高志（市議団未来）

**問** 近年、公園施設の長  
寿命化計画が急ピッチ  
で進められる背景には、公園  
施設の深刻な老朽化問題があ  
ります。そして、そこに設置  
された遊具は30年以上経って  
いるものが多くあります。そ  
のことを見据えて、国土交通  
省も平成30年4月に遊具の定  
期点検とその記録保存を義務  
付けました。こうした状況の  
中で、本市の公園施設の長  
寿命化計画と遊具の安全対策  
についてお聞きします。

**答** 市内の公園にある遊  
具の安全対策として、  
週1回の指定管理者による巡  
視、点検や、年3回の指定管  
理者と市職員による合同点検  
を実施し、安全を確保するよ  
う努めています。また、この  
ような日常安全管理とは別に  
平成30年4月の都市公園法の  
改正により、年1回以上専門  
家による遊具の点検が義務付  
けられました。点検を行う専  
門家は、「公園施設製品安全



大型遊具「ふわふわドーム」  
管理について

管理士」や「公園施設製品整  
備技士」としており、本市に  
おいても専門家による点検を  
行っているところと伺います。  
また、国土交通省が定めた  
「公園施設長寿命化計画策定  
指針」に基づき、平成30年3  
月に本市市公園施設長寿命化  
計画を策定しています。開設  
から20年以上を経過し、遊具  
とトイレが設置されている公  
園などを対象として、今後10  
年間の修繕や更新などを計画  
的に行うことを定めたもので、  
遊具などの劣化や損傷を未然  
に防ぎながら長寿命化を図っ  
ていきます。

今後、このような取り組  
みにより安全安心に公園を利  
用できるよう努めていきます。

**【その他の質問】**  
・本市市の小中学校プールの  
管理について

### 災害時要援護者の 支援対策について

林 富司（自民民主党本庄クラス）

**問** 災害は忘れた頃にや  
ってくるかと云われてい  
ます。災害時要援護者避難支  
援制度から避難行動要支援者  
避難支援制度に変更しました  
が、当該制度における高齢者  
等の避難行動要支援者名簿の  
対象要件、その実数について  
お聞かせ下さい。

また、要支援者を安全な避  
難所へ誰が誘導し、高齢者や  
要支援者で、特に心配な方の  
避難場所での対応はどうされ  
るのかお伺いします。

**答** 本市では、在宅の方  
を対象として、65歳以上  
のひとり暮らしの方、70歳  
以上のみの世帯の方、要介護  
度4以上の認定を受けている  
方、身体障害者手帳（1・2  
・3級）、療育手帳（A・A  
・B）、精神障害者保健福祉  
手帳（1・2級）の交付を受  
けている方、その他避難支援  
が必要とされている方を対象  
要件に、避難行動要支援者名  
簿を作成しています。

### 放課後等デイサービス について

矢野間 規（市議団未来）

平成22年の制度開始当初は、  
支援希望者からの手あげ方式  
で登録していましたが、平成  
30年8月に、該当する市民約  
1万3000名に、情報提供に  
ついての同意確認を郵送で実  
施し、手あげ方式と比べ約5  
倍の4000名近い方を平常  
時の名簿に登録しているところ  
です。それに基づき、避難  
の支援を行う方、かかりつけ  
医等を記載した避難行動要支  
援者の個別支援計画を順次作  
成し、安全な指定避難所等へ  
避難していただきます。

避難所での対応については、  
指定避難所等へ避難された方  
で、特に配慮が必要な方は、  
必要に応じ、福祉避難所への  
二次避難等を想定しています。

**【その他の質問】**  
・不登校の現状と予防対策に  
ついて



### 放課後等デイサービス について

矢野間 規（市議団未来）

**問** 放課後等デイサービ  
スを利用するにあたり、  
障害児支援利用計画書を作成  
することとなっているが、市  
内で児童を対象としている相  
談支援事業所が不足しており、  
ほとんどの方がセルフプラン  
で利用計画書を作成している。  
この現状をどのように改善し  
ていくのか。

また、肢体不自由児を受け  
入れる事業所が少ないなか、  
今後どのような環境整備を行  
っていくのか伺います。

**答** 案は、障害児相談支援  
事業者に依頼し作成するもの  
で、放課後等デイサービス開  
始後のモニタリングによる利  
用計画の検証や改善につな  
がり、児童の障害特性などの情  
報の蓄積が活かされ、適切な  
サービスにつなげられます。  
市内には、障害児相談支援  
事業者が2箇所ありますが、  
不足していると認識しており、  
児童のご家族に障害児支援利

入所時に作成する利用計画書

**【その他の質問】**  
・小学校区について

### 介護保険と長寿期に おける施策について

堀口 伊代子(市議団未来)

**問** 長寿期に特にリスクの高い受傷として転倒による大腿骨頸部骨折がある。①1人の場合、ホイッスルや携帯電話を携帯する②入院後の介護認定から退院後の在宅サービス、又は施設入所時の選定や費用③敷居が夜間でも目立つ様シールを貼る等、転倒骨折回避方法をまとめ、突然介護が必要になっても慌てぬよう元気なうちにを行う本人と家族のための備えの事業として取り組んではいかがか。

**答** 元気で働けるときに、「もしもの時の医療や介護、住まいや暮らしのあり方」について考え、備えることは、高齢者の生活の質を高め、社会保障費の抑制にもつながるものと考えています。本市では、長寿期に備える取り組みとして、多彩な事業を実施しています。「いきいき教室」、「筋力アップ教室」、「老人クラブなどでの健康管理講座や福祉サービス勉

強会、老人福祉センターつきみ荘での脳トレリズム運動や終活講座、また、住み慣れた地域では「ふれあいサロン事業」で生活習慣病や詐欺被害防止の研修、「後見ホッティング」では電話相談、介護予防の講演会等、健康寿命の延伸だけではなく、長寿期の暮らし方への啓発等も含め、市内全域で多くの事業を実施しています。

議員ご提案の長寿期への備えの事業につきまして、既存の事業でも一部取り組んでいます。今後、既存の事業を見直しながら、効率的に啓発する方法について、調査研究に努めていきます。

**【その他の質問】**  
・成人年齢18歳引下げにかかる成人式について  
・定住促進策について

介護予防認知症対応型通所介護		サービス費用のめやす
要支援1・2の人	要介護1~5の人 (単独型を利用する場合)	
7時間以上 8時間未満 の場合	要支援1	8,520円
	要支援2	9,520円
	要介護1	9,850円
	要介護2	10,920円
	要介護3	11,990円
	要介護4	13,070円
	要介護5	14,140円

認知症対応型通所介護の場合

**問** 自治会役員の高齢化・民生児童委員への負担も増大していく中、時代の変化と共に地域の見守り活動も、民間企業と協定を結び、子ども達・高齢者等の見守り連携を図るべきと考えるが市の見解を伺います。また、公用車へのドライブレコーダの搭載により、動く防犯カメラとしての役割、事故の明確化、市職員の安全を守る事も可能になると思うが導入に際しても併せて見解を伺います。

**答** 本市の民間企業と連携した見守り活動は、本市社会福祉協議会を含む9つの民間企業等と「本市高齢者等支援に関する覚書」を締結しています。この覚書は、支援を要する高齢者等が安心した生活を営めるよう本市内のネットワークを形成し、情報を共有することを目的とし、覚書を締結した民間会社の社員の方に、業務中などに要援護者支援に協力して

### 本庄市における地域見守り 環境整備と民間連携について

山田 康博(市議団未来)

いただくことになっていきます。見守り活動は、日頃市民の皆様と身近に接している民間企業の協力を仰ぎ、その力を活用することで、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつながるかと考えています。今後民間企業との協力体制を広げていくよう努め、また、協定書としての締結についても検討してまいります。

公用車へのドライブレコーダの導入ですが、自動車事故時の記録保持、職員の安全による事故防止、地域の防犯等に効果があると考えており、他市町村の導入事例、費用対効果等も検証し、順次導入に向け検討してまいります。

**【その他の質問】**  
・本庄市独自の資格認定制度について



地域を見守る公用車

### 総検校 塙保己一 先生に 対する、念(おも)いについて

内田 英亮(市議団大地)

**問** 特に児玉の人々の塙先生に対する念(おも)いを知りたい。①総合支所前の塙先生の銅像は掃除が足りず涙のように跡がつき②本庄早稲田駅の塙先生青年姿の立像は坐像ではない像容に違和感があり、市民も含め誰の姿かわからない。私たちの偉人として市民の念を知る努力とともに①掃除の徹底と照明の設置②シンボルにするため名を記した看板を設置することを強く求める。

**答** 総合支所前の銅像は、雨があたり、涙のように見えるという声はいただいたことがあり、銅像作家に相談し、拭いていただくこともありました。ただ、ある程度風にならされて、そこに深みが出てくるといった銅像作家等の意見もあり、屋根を設けることは色々な考えがあるところではございます。照明については、座像は人間と同じような

### 議員提出議案

◇放課後児童クラブの職員配置基準の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書(要約)

放課後児童クラブは、保護者が就労等で昼間家庭にいない児童に、安全に安心して生活するための遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図る所である。児童の安全の確保には、児童を見守る職員の体制が万全である必要がある。そのため、放課後児童クラブで突発的な事故等が生じた場合、それに対応する職員のほか、その職員以外に、児童に対応する者が必要になるなどの理由から、職員の複数配置が必要とされている。職員の配置等は、国が基準を定め、市町村が放課後児童クラブに関する条例を定める際に従うべき基準とされている。

一方、地方分権の提案募集において、全国的に放課後児童クラブの人材不足の深刻化で支障が生じているとして、当該従うべき基準を参酌化する方向に進もうとしている。仮に、当該基準を緩和して、



涙を流している様な支所前塙先生像

顔で作られるため、下からライトを当てると、怖い顔になってしまったため、周辺の植栽のほうにライトをつけた経緯があります。また、本庄早稲田駅の旅立ちの朝像は、合併後の遺徳顕彰会の中で、新しいまちにふさわしいものとして、15歳で江戸へ旅立つ立ち姿という意見が出され、慎重に検討し、平成23年度の遺徳顕彰会の総会で決定されたものです。立像が建っているところの看板等については、今後も検討していきたいと考えています。

**【その他の質問】**  
・本庄市の森林、及びその木材と森林環境譲与税の譲与開始にあたって  
・皇位継承に伴う10連休中、市民サービスを市民の立場で考えることについて

### 高すぎる国民健康保険税 について

柿沼 綾子(無会派)

**問** 加入者の所得が低い国保の構造問題をなくし、1兆円の公費投入で、限界にきている国保を他の保険並みに引き下げることを求めている。そうなった場合、本庄市の保険税はどうなるのか。

18歳未満の子ども、第3子以降の子どもの「均等割」をなくした場合の軽減額、資格証明書発行をやめること、収納課相談コーナー壁面の差押え写真の対応について伺う。

**答** どのような目的、条件下で全国の保険者に配分されるか想定できず、本市に入る金額も不明のため、本市の保険税の算出は困難であります。18歳未満の子どもの均等割をなくす場合、平成31年2月末日現在の18歳未満の被保険者数1804人に、医療分と後期支援分の均等割の合計2万9400円を乗じた530万7600円が減額分とな

ります。また、18歳未満の第3子の被保険者数は2月末日現在200人であり、同様に算出し、18歳未満の第3子以降の子どもの均等割をなくした場合、588万円が減額分となります。

**【その他の質問】**  
・教科書採択について



収納課前、相談コーナーの掲示物

放課後児童クラブは、保護者が就労等で昼間家庭にいない児童に、安全に安心して生活するための遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図る所である。児童の安全の確保には、児童を見守る職員の体制が万全である必要がある。そのため、放課後児童クラブで突発的な事故等が生じた場合、それに対応する職員のほか、その職員以外に、児童に対応する者が必要になるなどの理由から、職員の複数配置が必要とされている。職員の配置等は、国が基準を定め、市町村が放課後児童クラブに関する条例を定める際に従うべき基準とされている。

## 市民生活

平成31年3月定例会における各委員会の審査内容について、主なものを紹介します。

### ◆総務常任委員会◆

#### ○第19号議案

平成31年度本庄市一般会計予算  
証明書コンビニ交付サービス事業における利用見込みなどについて質疑しました。

付託議案6件について、可決すべきものと決しました。

### ◆建設産業常任委員会◆

#### ○第4号議案

本庄市インフォメーションセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

条例改正を受けて、今後の業務内容、施設全体の管理などについて質疑しました。

付託議案13件について、すべて可決すべきものと決しました。



改装中のインフォメーションセンター

### ◆厚生文教常任委員会◆

#### ○第19号議案

平成31年度本庄市一般会計予算  
英語検定料補助金における補助対象などについて質疑しました。  
付託議案9件について、すべて可決すべきものと決しました。また、付託請願1件について、不採択とすべきものと決しました。



### ◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会◆

国道17号バイパス本庄道路の早期整備を図るため、参議院議員会館にて、公明党への要望活動を行いました。



要望活動の様子

## 6月定例会の予定

- 6月3日(月) 10:00 ~ 本会議 (議案説明)
- 6月4日(火) 10:00 ~ 本会議 (議案質疑)
- 6月6日(木) 9:30 ~ 総務常任委員会・厚生文教常任委員会
- 6月7日(金) 9:30 ~ 建設産業常任委員会
- 6月10日(月) 9:30 ~ 17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
- 6月19日(水) 9:30 ~ 本会議 (一般質問)
- 6月20日(木) 9:30 ~ 本会議 (一般質問)
- 6月21日(金) 9:30 ~ 本会議 (一般質問)
- 6月25日(火) 10:00 ~ 本会議 (議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

## ◆◆ インフォメーション ◆◆

### 会議録を一般公開しています

○議案の審議等について、詳しくお知りになりたい方は、会議録が閲覧できますのでご覧ください。議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館、市議会ホームページにてご覧いただけます。

★会議録閲覧・検索のアドレス

<http://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>

※スマートフォンでもご覧いただけます。

### 傍聴のお知らせ

#### 【本会議を傍聴される方】

本会議は、左記のとおり一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。

#### 【委員会を傍聴される方】

委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

## 編集 後記

戦争のない平和を成した「平成」が終わり、今号が「令和」元年最初の「議会だより」です。新しい時代を迎えるに際し、紙面をリニューアルしていきます。まず表紙を「我が校の学校自慢」と題し、本庄西中学校から一糸乱れぬ組体操の写真を提供いただきました。今後も東・南・児玉各中学校の力作を期待します。

また、企画ページとして「本庄市議会とは？」を作成しました。わかりやすいをテーマに紙面を作成しています。今後も弊会では、市民に手に取って読んでいただける小誌作りを目指し、努力してまいります。

### 広報広聴委員会

#### 議会報編集部会

- 部長 堀口 伊代子
- 副部長 富田 雅寿
- 部会長 内田 英亮
- 部会長 矢野 規
- 部会長 山口 康博
- 部会長 山田 豊
- 部会長 山田 康博
- 部会長 小門 ちえ子